

# ふくしん 景況調査レポート

vol.89  
2021年1月発行



川俣町（道の駅かわまた）  
古閑裕而と音楽がテーマのスノードーム

## Contents

地元企業景気動向調査  
主要経済指標

## 地元企業景気動向調査（令和2年10月～12月期）

小売業で6ポイント後退したが他の6業種は2桁台の改善となり、全産業の業況判断DIは9月期▲55から12ポイント改善して▲43となった。また、9月期における12月期予想（▲55）を12ポイント上回る結果となり、改善持ち直しの動きが続いていることが窺える推移となっている。

令和2年10月～12月期の業況判断指数(DI値) ▲43

特別調査「2021年(令和3年)の経営見通し」

— 暮らしのとなりに、いつもふくしん —

福島信用金庫

<https://www.shinkin.co.jp/fshinkin/>

# Report of Business forecasting

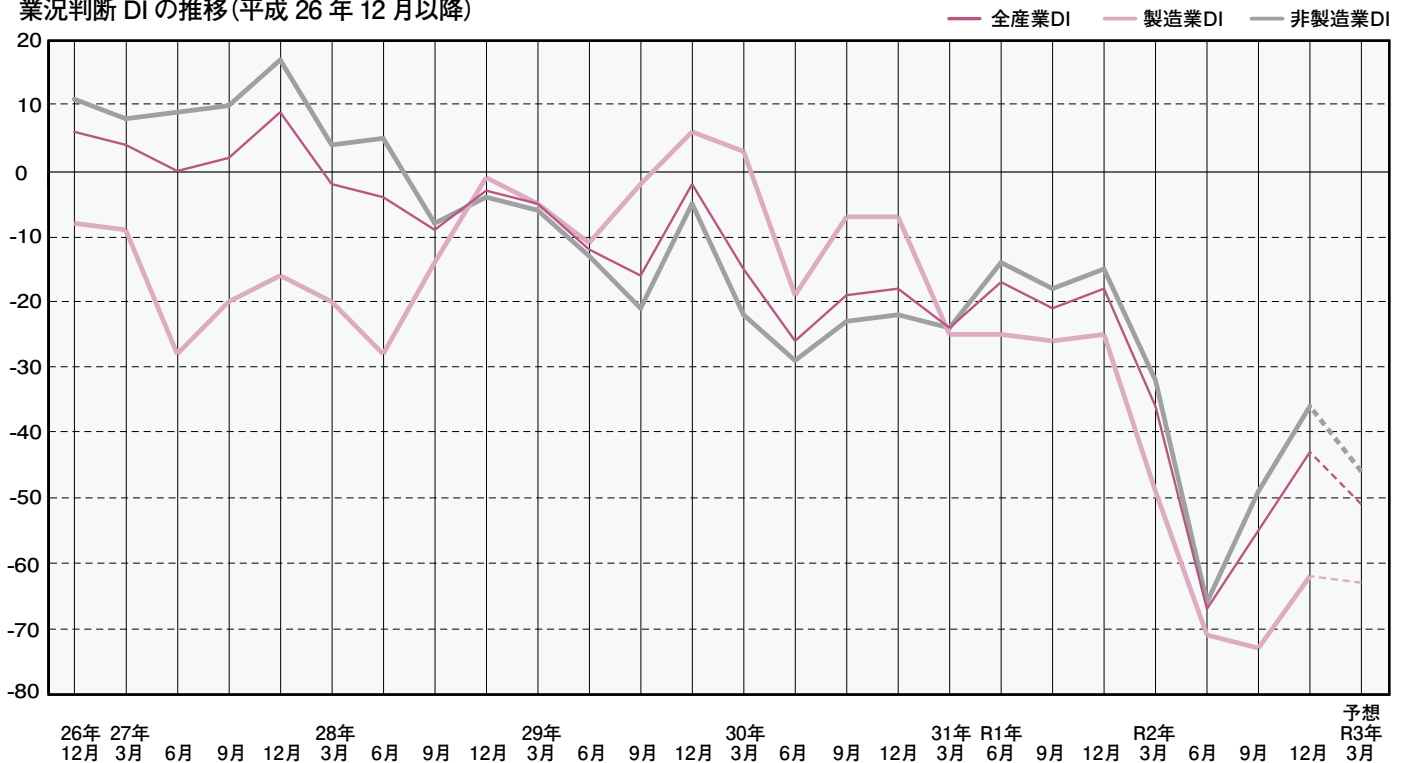
## 地元企業 景気動向調査

### 調査概要

調査地域 当金庫本支店所在地（県北地域）  
 調査時点 令和2年12月1日～令和2年12月7日  
 調査内容 令和2年7～9月期に比べた令和2年10～12月期の実績  
 令和2年10～12月期に比べた令和3年1～3月期の見通し  
 調査方法 当金庫取引先へのアンケート聴き取りおよび留め置き調査  
 調査対象 当金庫取引先中小企業  
 分析方法 各質問事項で「増加（上昇）」したとする企業が全体に占める  
 構成比と、「減少（下降）」したとする企業の構成比の差（判断DI）  
 を中心に分析  
 ※ DI (Diffusion Index) = 「良い・やや良い割合」－「悪い・やや悪い割合」  
 調査対象企業数 総数 280 社 有効回答 :271 社 (回答率 96.8%)  
 [ 製造業 :73 社 卸売業 :25 社 小売業 :53 社 サービス業 :40 社  
 建設業 :56 社 不動産業 :16 社 運輸業 :17 社 ]

当地区（福島市、伊達市、伊達郡）における中小企業の景気動向を調査（対象：取引先 280 社）した結果、小売業で6ポイント後退したが他の6業種は2桁台の改善となり、全産業の業況判断DIは9月期▲55から12ポイント改善して▲43となった。また、9月期における12月期予想（▲55）を12ポイント上回る結果となり、改善持ち直しの動きが続いていることが窺える推移となっている。

業況判断 DI の推移 (平成 26 年 12 月以降)



業況判断	9月	12月	31年 3月	R1年 6月	R1年 9月	R1年 12月	R2年 3月	R2年 6月	R2年 9月	R2年 12月	予想 R3年 3月	
全産業	良い	14.4	17.6	15.8	19.7	16.7	18.4	13.2	6.5	8.5	11.8	8.1
	悪い	-33.5	-35.6	-40.0	-36.4	-37.3	-36.3	-49.6	-73.6	-63.7	-54.6	-58.7
	DI	▲19	▲18	▲24	▲17	▲21	▲18	▲36	▲67	▲55	▲43	▲51
製造業	良い	25.4	23.2	20.3	17.6	16.7	14.1	11.3	7.2	7.0	9.9	5.6
	悪い	-32.4	-30.4	-44.9	-42.6	-43.1	-39.4	-60.6	-78.3	-80.3	-71.8	-69.0
	DI	▲7	▲7	▲25	▲25	▲26	▲25	▲49	▲71	▲73	▲62	▲63
卸売業	良い	22.7	17.4	4.3	31.8	13.0	12.5	8.7	4.5	8.3	12.5	8.3
	悪い	-22.7	-43.5	-47.8	-36.4	-43.5	-45.8	-60.9	-77.3	-66.7	-45.8	-54.2
	DI	0	▲26	▲43	▲5	▲30	▲33	▲52	▲73	▲58	▲33	▲46
小売業	良い	10.6	12.5	12.8	17.6	14.0	22.0	8.2	6.3	6.1	5.9	7.8
	悪い	-40.4	-47.9	-46.8	-43.1	-44.0	-40.0	-49.0	-81.3	-59.2	-64.7	-64.7
	DI	▲30	▲35	▲34	▲25	▲30	▲18	▲41	▲75	▲53	▲59	▲57
サービス業	良い	7.7	20.5	13.9	23.7	15.8	15.8	10.3	0.0	2.5	7.5	2.5
	悪い	-35.9	-33.3	-33.3	-21.1	-26.3	-28.9	-46.2	-86.8	-82.5	-65.0	-72.5
	DI	▲28	▲13	▲19	3	▲11	▲13	▲36	▲87	▲80	▲58	▲70
建設業	良い	11.3	17.6	22.6	20.8	24.5	27.8	25.5	13.0	16.1	25.9	18.5
	悪い	-34.0	-29.4	-30.2	-28.3	-26.4	-25.9	-32.7	-48.1	-30.4	-24.1	-35.2
	DI	▲23	▲12	▲8	▲8	▲2	2	▲7	▲35	▲14	2	▲17
不動産業	良い	0.0	12.5	6.3	6.3	7.7	0.0	20.0	6.7	12.5	12.5	6.3
	悪い	-13.3	-18.8	-18.8	-37.5	-38.5	-42.9	-26.7	-53.3	-50.0	-37.5	-50.0
	DI	▲13	▲6	▲13	▲31	▲31	▲43	▲7	▲47	▲38	▲25	▲44
運輸業	良い	6.3	6.7	12.5	18.8	14.3	25.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0
	悪い	-43.8	-53.3	-56.3	-50.0	-42.9	-43.8	-78.6	-100.0	-85.7	-53.3	-53.3
	DI	▲38	▲47	▲44	▲31	▲29	▲19	▲79	▲100	▲79	▲53	▲53
非製造業	良い	10.4	15.6	14.1	20.4	16.8	19.9	13.8	6.3	9.0	12.5	9.0
	悪い	-33.9	-37.5	-38.2	-34.2	-35.1	-35.2	-45.6	-71.9	-57.8	-48.5	-55.0
	DI	▲23	▲22	▲24	▲14	▲18	▲15	▲32	▲66	▲49	▲36	▲46

### 【仕入価格判断】

■ 仕入価格は全産業（+15→+11）で4ポイント下降となった。業種別にみると製造業（+15→+17）・小売業（+6→+8）で上昇、サービス業（+18→+18）・運輸業（+7→+7）で横ばい、卸売業（+21→▲8）・不動産業（▲6→▲19）・建設業（+27→+20）で下降となっているが、卸売業（▲8）・不動産業（▲19）以外の業種はDI値がプラス領域（価格上昇）となっている。

仕入価格判断		9月	12月	31年 3月	R1年 6月	R1年 9月	R1年 12月	R2年 3月	R2年 6月	R2年 9月	R2年 12月	予想 R3年3月
全産業	上昇	38.5	37.3	39.4	39.9	30.5	34.2	24.4	11.9	20.4	18.1	13.1
	下降	-6.9	-7.3	-7.7	-4.2	-6.5	-5.3	-8.3	-16.5	-5.2	-7.0	-7.1
	DI	32	30	32	36	24	29	16	▲5	15	11	6
製造業	上昇	44.3	48.5	41.2	47.8	33.8	32.9	20.0	13.0	16.9	20.0	14.5
	下降	-1.4	-4.4	-7.4	-3.0	-5.6	-1.4	-5.7	-8.7	-1.4	-2.9	-1.4
	DI	43	44	34	45	28	31	14	4	15	17	13
卸売業	上昇	45.5	39.1	30.4	31.8	17.4	33.3	17.4	9.1	29.2	8.3	16.7
	下降	-9.1	-13.0	-17.4	-13.6	-13.0	-16.7	-17.4	-27.3	-8.3	-16.7	-12.5
	DI	36	26	13	18	4	17	0	▲18	21	▲8	4
小売業	上昇	27.7	35.4	44.7	47.1	26.0	30.0	28.0	4.2	16.3	19.6	12.0
	下降	-8.5	-12.5	-8.5	-3.9	-10.0	-8.0	-14.0	-31.3	-10.2	-11.8	-10.0
	DI	19	23	36	43	16	22	14	▲27	6	8	2
サービス業	上昇	30.8	28.2	30.6	28.9	34.2	34.2	20.5	7.9	22.5	20.0	15.0
	下降	-7.7	-2.6	0.0	-2.6	-2.6	0.0	-5.1	-7.9	-5.0	-2.5	-7.5
	DI	23	26	31	26	32	34	15	0	18	18	8
建設業	上昇	43.4	37.3	49.1	37.7	37.7	46.3	30.9	24.1	28.6	22.2	13.0
	下降	-1.9	0.0	-1.9	0.0	-3.8	-1.9	0.0	-5.6	-1.8	-1.9	-3.7
	DI	42	37	47	38	34	44	31	19	27	20	9
不動産業	上昇	6.7	12.5	6.3	6.3	7.7	7.1	13.3	0.0	0.0	6.3	6.3
	下降	-40.0	-12.5	-25.0	-12.5	-15.4	-21.4	-26.7	-40.0	-6.3	-25.0	-25.0
	DI	▲33	0	▲19	▲6	▲8	▲14	▲13	▲40	▲6	▲19	▲19
運輸業	上昇	68.8	40.0	50.0	62.5	35.7	37.5	42.9	13.3	21.4	13.3	6.7
	下降	-6.3	-26.7	-12.5	-6.3	0.0	-6.3	-7.1	-26.7	-14.3	-6.7	-6.7
	DI	63	13	38	56	36	31	36	▲13	7	7	0
非製造業	上昇	36.5	33.3	38.7	37.2	29.3	34.7	26.0	11.5	21.6	17.5	12.6
	下降	-8.9	-8.3	-7.9	-4.6	-6.8	-6.6	-9.2	-19.3	-6.5	-8.5	-9.0
	DI	28	25	31	33	23	28	17	▲8	15	9	4

### 【在庫判断】

■ 不動産業はDI値マイナス（＝在庫不足）が続いている。また、小売業においても在庫不足が続いている。

在庫判断		9月	12月	31年 3月	R1年 6月	R1年 9月	R1年 12月	R2年 3月	R2年 6月	R2年 9月	R2年 12月	予想 R3年3月
全産業	過剰	10.2	8.3	9.8	10.6	9.6	9.5	10.8	13.5	12.0	10.7	10.3
	不足	-12.2	-9.3	-11.2	-9.7	-9.1	-8.6	-9.4	-11.5	-10.6	-8.8	-10.3
	DI	▲2	▲1	▲1	1	0	1	1	2	1	2	0
製造業	過剰	8.6	7.4	13.2	10.4	12.7	11.4	12.9	18.8	18.3	15.7	14.5
	不足	-8.6	-5.9	-2.9	-3.0	-5.6	-4.3	-4.3	-4.3	-2.8	0.0	0.0
	DI	0	1	10	7	7	7	9	14	15	16	14
卸売業	過剰	22.7	17.4	17.4	18.2	17.4	20.8	17.4	27.3	20.8	12.5	16.7
	不足	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-9.1	-8.3	-4.2	-8.3
	DI	23	17	17	18	17	21	17	18	13	8	8
小売業	過剰	10.6	10.4	4.3	11.8	8.0	10.0	6.0	8.3	4.1	7.8	5.9
	不足	-17.0	-14.6	-19.1	-17.6	-18.0	-14.0	-16.0	-18.8	-14.3	-17.6	-19.6
	DI	▲6	▲4	▲15	▲6	▲10	▲4	▲10	▲10	▲10	▲10	▲14
サービス業	過剰											
	不足											
	DI											
建設業	過剰	5.9	2.0	5.9	7.8	5.9	3.8	9.3	5.6	8.9	5.6	7.4
	不足	-3.9	-4.1	-9.8	-3.9	-2.0	-3.8	-1.9	-5.6	-8.9	-3.7	-5.6
	DI	2	▲2	▲4	4	4	0	7	0	0	2	2
不動産業	過剰	13.3	12.5	12.5	6.3	0.0	0.0	13.3	13.3	6.3	12.5	6.3
	不足	-60.0	-37.5	-43.8	-43.8	-38.5	-42.9	-53.3	-46.7	-43.8	-43.8	-43.8
	DI	▲47	▲25	▲31	▲38	▲38	▲43	▲40	▲33	▲38	▲31	▲38
運輸業	過剰											
	不足											
	DI											
非製造業	過剰	11.1	8.8	8.0	10.7	8.0	8.6	9.9	10.8	9.0	8.3	8.3
	不足	-14.1	-11.0	-15.3	-12.9	-10.9	-10.7	-12.0	-15.1	-14.5	-13.1	-15.2
	DI	▲3	▲2	▲7	▲2	▲3	▲2	▲2	▲4	▲6	▲5	▲7

### 【人手判断】

■ 全産業でみると9月期▲5から12月期は▲17となり、人手不足が拡大している。業種別にみると卸売業（▲13→▲13）・不動産業（▲6→▲6）は横ばいであるが、製造業（+26→+3）、運輸業（±0→▲20）、小売業（▲17→▲32）、サービス業（+5→▲5）、建設業（▲39→▲41）では不足方向に推移しており、製造業（+3）以外は人手不足となっている。

人手判断		9月	12月	31年 3月	R1年 6月	R1年 9月	R1年 12月	R2年 3月	R2年 6月	R2年 9月	R2年 12月	予想 R3年3月
全産業	過剰	4.2	3.9	5.0	6.1	7.3	6.8	9.4	20.3	15.7	10.4	12.3
	不足	-34.7	-38.6	-37.7	-31.9	-27.9	-32.0	-30.7	-18.4	-20.9	-27.0	-25.7
	DI	▲31	▲35	▲33	▲26	▲21	▲25	▲21	2	▲5	▲17	▲13
製造業	過剰	7.0	7.5	7.2	14.7	13.9	14.1	19.7	40.6	35.7	25.4	25.4
	不足	-42.3	-38.8	-40.6	-26.5	-27.8	-23.9	-28.2	-14.5	-10.0	-22.5	-19.7
	DI	▲35	▲31	▲33	▲12	▲14	▲10	▲8	26	26	3	6
卸売業	過剰	9.1	4.3	4.3	9.1	4.3	8.3	8.7	9.1	8.3	0.0	4.3
	不足	-18.2	-26.1	-8.7	-18.2	-17.4	-12.5	-4.3	-9.1	-20.8	-12.5	-8.7
	DI	▲9	▲22	▲4	▲9	▲13	▲4	4	0	▲13	▲13	▲4
小売業	過剰	0.0	0.0	2.1	2.0	4.0	2.0	2.0	4.2	6.3	0.0	2.0
	不足	-23.9	-31.3	-38.3	-26.0	-26.0	-30.0	-30.0	-16.7	-22.9	-32.0	-30.0
	DI	▲24	▲31	▲36	▲24	▲22	▲28	▲28	▲13	▲17	▲32	▲28
サービス業	過剰	7.7	7.7	2.8	2.6	2.6	2.7	5.1	23.7	20.0	12.5	15.0
	不足	-28.2	-30.8	-27.8	-34.2	-21.1	-32.4	-28.2	-13.2	-15.0	-17.5	-20.0
	DI	▲21	▲23	▲25	▲32	▲18	▲30	▲23	11	5	▲5	▲5
建設業	過剰	1.9	2.0	5.7	3.8	3.8	3.7	5.5	13.0	1.8	5.6	7.4
	不足	-37.7	-52.9	-52.8	-47.2	-40.4	-50.0	-47.3	-31.5	-41.1	-46.3	-44.4
	DI	▲36	▲51	▲47	▲43	▲37	▲46	▲42	▲19	▲39	▲41	▲37
不動産業	過剰	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不足	-40.0	-31.3	-25.0	-18.8	-15.4	-7.1	-13.3	-20.0	-6.3	-6.3	-6.3
	DI	▲40	▲31	▲25	▲19	▲15	0	▲13	▲20	▲6	▲6	▲6
運輸業	過剰	0.0	0.0	12.5	0.0	21.4	6.3	21.4	33.3	21.4	13.3	20.0
	不足	-56.3	-60.0	-50.0	-50.0	-35.7	-62.5	-50.0	-20.0	-21.4	-33.3	-33.3
	DI	▲56	▲60	▲38	▲50	▲14	▲56	▲29	13	0	▲20	▲13
非製造業	過剰	3.1	2.6	4.2	3.1	4.7	4.1	5.6	13.0	8.6	5.0	7.6
	不足	-31.9	-38.5	-36.6	-33.8	-27.9	-34.9	-31.6	-19.8	-24.7	-28.6	-27.8
	DI	▲29	▲36	▲32	▲31	▲23	▲31	▲26	▲7	▲16	▲24	▲20



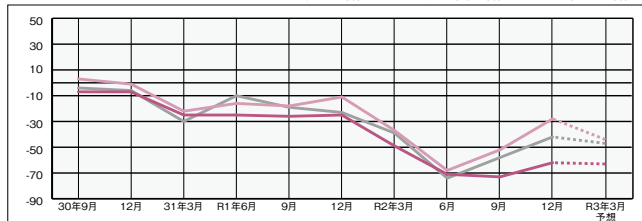
# Report of Business forecasting

地元企業景気動向調査

## 業種別判断

**【製造業】** 業況判断DI (▲73→▲62) は11ポイント改善となり、9月期における12月予想値 (▲69) を7ポイント上回る値となった。今回調査期においては事業活動に回復の動きが見られた。12月の歳暮需要等もあり食品製造業 (▲60→▲50) で改善がみられるとともに金属製品製造業 (▲88→▲55) も改善がみられた。コロナウイルス感染症の影響が長引くなか、先が見通せない状況が続いており、食品・金属・機械など16業種ある製造業の中で、業況判断DIが改善を示したのは食品製造、金属製品製造など4業種にとどまっている。

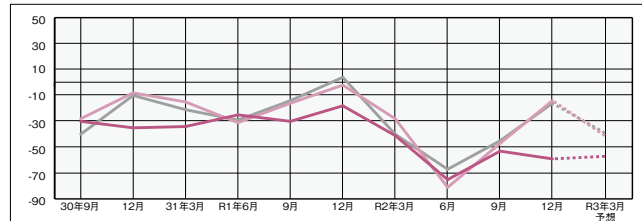
業種別DI推移【製造業】



業種	30/9	30/12	31/3	R1/6	R1/9	R1/12	R2/3	R2/6	R2/9	R2/12	予想R3/3
業況判断	▲7	▲7	▲25	▲25	▲26	▲25	▲49	▲71	▲73	▲62	▲63
売上高判断	3	▲1	▲22	▲16	▲18	▲11	▲37	▲68	▲52	▲28	▲44
収益判断	▲4	▲6	▲30	▲10	▲19	▲23	▲39	▲74	▲58	▲42	▲47

**【小売業】** 業況判断DI (▲53→▲59) は6ポイント後退となった。衣料品小売 (▲20→▲100) は大きく後退となった。コロナウイルス感染拡大から外出が控えられ、購買が減少している。また、年配者が病院受診を控える動きもあり、外出着ではなく値頃な普段着を購入するようになっている。小売業は飲食料品小売 (▲67→▲42) が改善を示したが、衣料品小売のほか、燃料小売 (▲50→▲57) も後退となり、全体として6ポイント後退となった。

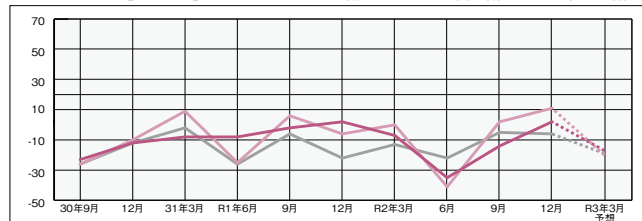
業種別DI推移【小売業】



業種	30/9	30/12	31/3	R1/6	R1/9	R1/12	R2/3	R2/6	R2/9	R2/12	予想R3/3
業況判断	▲30	▲35	▲34	▲25	▲30	▲18	▲41	▲75	▲53	▲59	▲57
売上高判断	▲28	▲8	▲15	▲31	▲16	▲2	▲28	▲81	▲47	▲14	▲41
収益判断	▲40	▲10	▲21	▲29	▲14	4	▲40	▲67	▲45	▲16	▲39

**【建設業】** 業況判断DI (▲14→+2) は16ポイント改善となり、DI値はプラス領域に入った。県北地区内では昨年台風16号災害復旧工事とともに、東北中央自動車道伊達市霊山IC～桑折JCT間の工事が進行している。「良い・やや良い」の回答割合が前期16.1%から今期25.9%に増加する一方、「やや悪い・悪い」は前期30.3%先から今期24.1%に減少し、建設業全体の業況判断DI値は改善した。人手判断DI (▲39→▲41) は不足感が増加しており、ダンパー運転手や交通誘導員を求める声がある。

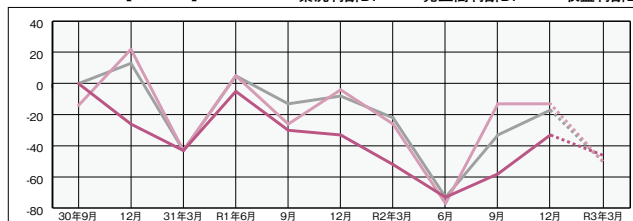
業種別DI推移【建設業】



業種	30/9	30/12	31/3	R1/6	R1/9	R1/12	R2/3	R2/6	R2/9	R2/12	予想R3/3
業況判断	▲23	▲12	▲8	▲8	▲2	2	▲7	▲35	▲14	2	▲17
売上高判断	▲26	▲10	9	▲25	6	▲6	0	▲41	2	11	▲20
収益判断	▲26	▲12	▲2	▲26	▲6	▲22	▲13	▲22	▲5	▲6	▲19

**【卸売業】** 業況判断DI (▲58→▲33) は25ポイント改善となった。飲食料品卸売 (▲57→▲57) は横ばい推移となったが、農水産物卸売 (▲33→+34) が改善したほか、医薬品・化学製品卸売も改善を示し、卸売業全体のDI値も改善した。仕入価格と販売価格の実績は仕入価格 (▲8) が下がったのに対して、販売価格 (▲13) はそれ以上に下がっており、販売価格の低下傾向が続いている。

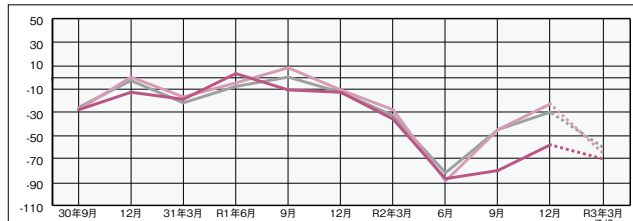
業種別DI推移【卸売業】



業種	30/9	30/12	31/3	R1/6	R1/9	R1/12	R2/3	R2/6	R2/9	R2/12	予想R3/3
業況判断	0	▲26	▲43	▲5	▲30	▲33	▲52	▲73	▲58	▲33	▲46
売上高判断	▲14	22	▲43	5	▲26	▲4	▲26	▲77	▲13	▲13	▲50
収益判断	0	13	▲43	5	▲13	▲8	▲22	▲73	▲33	▲17	▲50

**【サービス業】** 業況判断DI (▲80→▲58) は22ポイント改善となった。宿泊業はGoToトラベルキャンペーンを受けて土・日、週末を中心に入込増加が見られたが、密を避けるため宿泊定員を減らす対応をとっており、客室稼働率の上昇に比して定員稼働率は低くなっている。12月中旬にGoToトラベルの全国一斉一時停止が発表され、各宿泊施設にはキャンセルの問い合わせが相次いでいる。そうした中、福島県民限定の「県民割」の増枠に期待がされている。サービス業においては自動車整備業もDI値は改善したが、イベント関連業者、観光関連業者のDI値は低い水準での推移となっている。

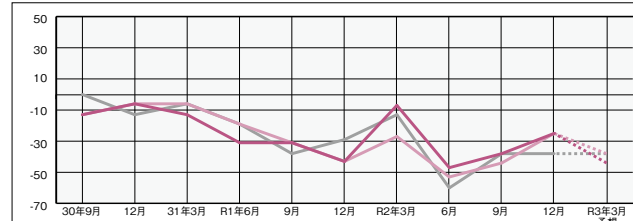
業種別DI推移【サービス業】



業種	30/9	30/12	31/3	R1/6	R1/9	R1/12	R2/3	R2/6	R2/9	R2/12	予想R3/3
業況判断	▲28	▲13	▲19	3	▲11	▲13	▲36	▲87	▲80	▲58	▲70
売上高判断	▲28	0	▲17	▲5	8	▲11	▲28	▲89	▲45	▲23	▲65
収益判断	▲26	▲3	▲22	▲8	0	▲13	▲33	▲82	▲45	▲30	▲60

**【不動産業】** 業況判断DI (▲38→▲25) は13ポイント改善となった。今期は賃貸物件等の動きもあり、前期に続き改善の動きが見られた。賃貸物件の動きとしては他の四半期と比較すると例年動きが少ない時期であるが、今期は在宅勤務の関係かネットで物件検索をした後に電話問い合わせをする動きもみられた。仕入価格判断は9月期▲6が12月期▲19となり、低下のピッチは再び強まった。また、依然として物件在庫 (▲38→▲31) の不足は続いている。

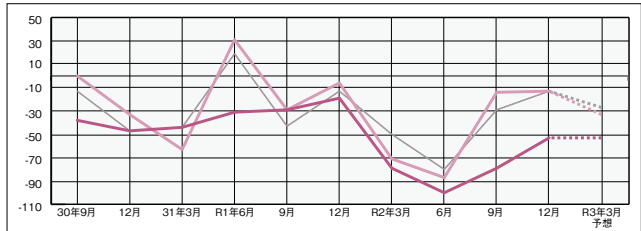
業種別DI推移【不動産業】



業種	30/9	30/12	31/3	R1/6	R1/9	R1/12	R2/3	R2/6	R2/9	R2/12	予想R3/3
業況判断	▲13	▲6	▲13	▲31	▲31	▲43	▲7	▲47	▲38	▲25	▲44
売上高判断	▲13	▲6	▲6	▲19	▲31	▲43	▲27	▲53	▲44	▲25	▲38
収益判断	0	▲13	▲6	▲19	▲38	▲29	▲13	▲60	▲38	▲38	▲38

【運輸業】業況判断DI (▲79→▲53) は26ポイント改善となった。観光バスは学校行事再開やGoToキャンペーンで動きがみられるようになったが、コロナウイルス感染拡大によるGoToトラベル全国一斉一時停止により先行きは不透明となった。トラック業界においては荷主により様々であるが日用品や食料品の荷動きは堅調で、ネット通販の増加による動きもみられる。人手判断(±0→▲20)は人手不足に転じ、燃料価格(+7→+7)は上昇が続いている。

業種別DI推移【運輸業】



運輸業	30/9	30/12	31/3	R1/6	R1/9	R1/12	R2/3	R2/6	R2/9	R2/12	予想R3/3
業況判断	▲38	▲47	▲44	▲31	▲29	▲19	▲79	▲100	▲79	▲53	▲53
売上高判断	0	▲33	▲63	31	▲29	▲6	▲71	▲87	▲14	▲13	▲33
収益判断	▲13	▲47	▲44	19	▲43	▲13	▲50	▲80	▲29	▲13	▲27

R02年12月期	製造業	うち食品製造業	卸売業	小売業	サービス業
原材料・仕入価格実績DI	17	25	▲8	8	18
販売・請負価格実績DI	▲14	▲6	▲13	▲6	▲5

	建設業	不動産業	運輸業	全産業	非製造業
原材料・仕入価格実績DI	20	▲19	7	11	9
販売・請負価格実績DI	▲4	▲31	0	▲9	▲8

## 特別調査 ～「2021年(令和3年)の経営見通し」～

問1. 2021年(令和3年)の日本の景気見通し

(単位:先・%)

日本の景気見通し		全産業				製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸業	サービス業	不動産業
		28/12調査	29/12調査	30/12調査	R01/12調査							
A	非常に良い	0.0	0.8	0.0	0.3	0.4	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0
	良い	1.6	1.6	1.5	2.6	0.7	1.4	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0
	やや良い	9.4	13.2	10.7	12.9	4.8	2.8	7.4	8.3	7.8	0.0	2.5
B	普通	44.5	47.3	41.0	27.7	7.0	7.0	11.1	4.2	20.0	2.5	12.5
	やや悪い	36.3	29.1	39.1	39.9	42.4	42.3	50.0	29.2	39.2	53.3	35.0
	悪い	7.4	7.0	7.3	14.5	36.2	38.0	25.9	50.0	33.3	26.7	50.0
C	非常に悪い	0.8	1.2	0.4	2.3	8.5	8.5	5.6	8.3	13.7	0.0	10.0
	DI (良い割合A-悪い割合C)	▲34	▲22	▲34	▲41	▲81	▲85	▲74	▲79	▲75	▲80	▲93

R01/12の値 → ▲45 ▲23 ▲45 ▲43 ▲69 ▲22 ▲79

全産業で「良いA」-「悪いC」を算出すると▲81となり、前年▲41から40ポイント後退した。前年値との差が大きいサービス業(変動幅▲71)から差が小さい不動産業(変動幅▲9)まで、全業種で前年の値より後退している。そしていずれの値も▲70台以降であり、コロナウイルス感染症の終息が見えない中で厳しい見通しとなっている。

問2. 2021年(令和3年)の自社の業況見通し

(単位:先・%)

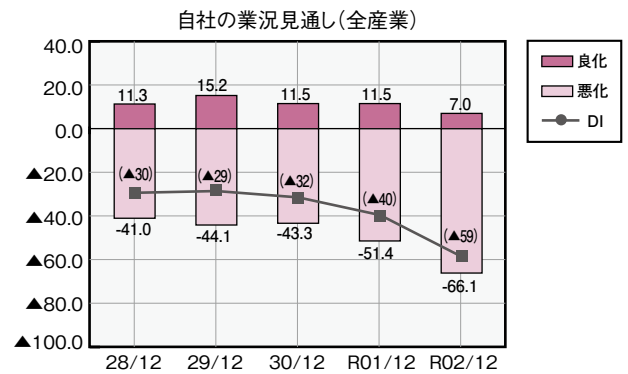
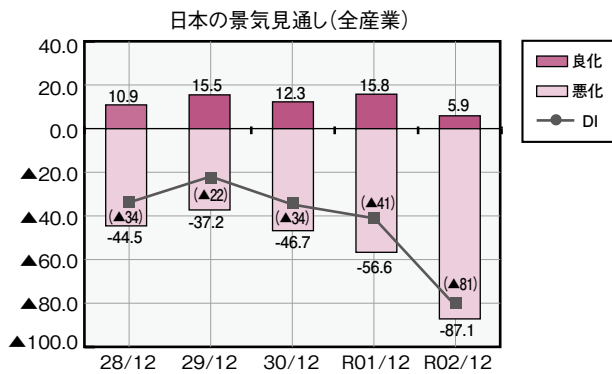
自社の業況見通し		全産業				製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸業	サービス業	不動産業
		28/12調査	29/12調査	30/12調査	R01/12調査							
A	非常に良い	0.0	0.4	0.0	0.0	0.7	0.0	1.9	0.0	2.0	0.0	0.0
	良い	2.0	2.7	2.7	2.2	0.7	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	やや良い	9.4	12.1	8.8	9.3	5.5	1.4	7.4	8.3	5.9	0.0	18.8
B	普通	47.7	40.3	45.2	37.3	26.9	19.7	38.9	29.2	29.4	26.7	31.3
	やや悪い	32.8	35.9	36.0	35.1	43.5	45.1	44.4	37.5	37.3	46.7	55.0
	悪い	7.0	7.4	6.9	13.4	17.3	22.5	7.4	20.8	13.7	26.7	20.0
C	非常に悪い	1.2	0.8	0.4	2.9	5.2	8.5	0.0	4.2	11.8	0.0	2.5
	DI (良い割合A-悪い割合C)	▲30	▲29	▲32	▲40	▲59	▲72	▲43	▲54	▲55	▲73	▲73

R01/12の値 → ▲51 ▲19 ▲51 ▲34 ▲56 ▲18 ▲71

全産業で「良いA」-「悪いC」を算出すると▲59となり、前年▲40から19ポイント後退となった。全業種がマイナス圏にあり、サービス業が55ポイント後退して▲73、建設業・製造業・小売業・運輸業・卸売業でもDI値が後退しているが、不動産業は40ポイント改善する見通しとなっている。

# Report of Business forecasting

## 地元企業景気動向調査



### 問 3. 2021 年（令和 3 年）の自社の売上伸び率の見通し（対前年比）

(単位：先・%)

	全産業					製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸業	サービス業	不動産業
	28/12 調査	29/12 調査	30/12 調査	R01/12 調査	R02/12 調査							
A	30%以上の増加	0.4	0.8	0.4	1.9	0.4	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～29%の増加	1.2	1.2	1.1	1.9	2.2	2.8	3.7	0.0	2.0	0.0	2.5
	10～19%の増加	3.5	6.2	7.7	4.1	5.2	8.5	1.9	4.2	0.0	6.7	5.0
	10%未満の増加	19.5	15.1	14.6	17.6	12.9	16.9	13.0	16.7	11.8	6.7	10.0
B	変わらない	40.2	42.2	39.1	34.8	32.5	22.5	40.7	37.5	35.3	26.7	37.5
C	10%未満の減少	25.0	25.2	26.8	27.3	23.6	18.3	18.5	33.3	21.6	33.3	27.5
	10～19%の減少	7.0	7.0	7.3	9.4	14.4	21.1	16.7	4.2	19.6	6.7	7.5
	20～29%の減少	2.0	1.9	2.3	2.2	4.8	4.2	3.7	0.0	5.9	13.3	5.0
	30%以上の減少	1.2	0.4	0.8	0.7	4.1	5.6	0.0	4.2	3.9	6.7	5.0
増加A-減少C	▲11	▲11	▲13	▲14	▲26	▲21	▲19	▲21	▲37	▲47	▲28	▲25
				R01/12の値		▲14	▲4	▲8	▲18	▲31	▲8	▲50

全産業で「増加A」-「減少C」を算出すると▲26、前年から12ポイント後退となり令和3年は売上高減少見通しとなった。業種により様相は異なるがすべての業種がマイナス(=減少)予想となっており、コロナ禍の影響が窺われる。

### 問 4. 自社の業況が上向く転換点の見通し

(単位：先・%)

	全産業					製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸業	サービス業	不動産業
	28/12 調査	29/12 調査	30/12 調査	R01/12 調査	R02/12 調査							
すでに上向いている	17.9	15.7	14.8	14.5	5.0	2.8	11.5	4.3	2.1	6.7	5.1	0.0
6ヶ月以内	9.6	7.3	10.1	9.9	15.6	22.5	9.6	13.0	17.0	0.0	15.4	20.0
1年後	12.0	12.5	10.9	11.1	14.1	16.9	13.5	8.7	10.6	6.7	20.5	13.3
2年後	10.4	11.3	8.9	9.5	19.5	21.1	23.1	13.0	10.6	26.7	20.5	26.7
3年後	9.6	8.5	7.8	9.9	9.9	7.0	7.7	17.4	12.8	13.3	7.7	13.3
3年超	10.0	12.1	12.1	6.9	10.3	11.3	13.5	4.3	8.5	6.7	12.8	6.7
業況改善の見通しは立たない	30.7	32.7	35.4	38.2	25.6	18.3	21.2	39.1	38.3	40.0	17.9	20.0

「すでに上向いている」5.0%、「1年以内(6ヶ月+1年後)」29.8%、「2年以内(6ヶ月+1年後+2年後)」49.3%となった。前回調査では「すでに上向いている」14.5%、「1年以内(6ヶ月+1年後)」21.0%、「2年以内(6ヶ月+1年後+2年後)」29.5%となっており、「すでに上向いている」の回答が減少し、「2年以内(6ヶ月+1年後+2年後)」の回答が増加となっている。

### 問 5. 現下のコロナ禍において資金繰り以外の事業計画・戦略等の策定・実行支援として地域金融機関に求めること(3つ以内) (単位：先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業									
各種補助金・助成金等の活用支援	①	165	65.0%	①	51	75.0%	①	13	56.5%	①	29	65.9%	①	22	57.9%	①	31	60.8%	①	10	62.5%	①	9	64.3%
ビジネスマッチング・顧客紹介	②	84	33.1%	②	31	45.6%	②	7	30.4%	③	8	21.1%	②	20	39.2%	②	8	50.0%	②	5	35.7%			
各種専門家や専門機関との連携支援		26	10.2%		5	7.4%		4	17.4%		1	2.3%		3	7.9%		4	7.8%	②	8	50.0%		1	7.1%
人材獲得育成・人材派遣の支援		36	14.2%		5	7.4%		1	4.3%		6	13.6%		5	13.2%	③	14	27.5%		3	18.8%		2	14.3%
IT化・デジタル化への支援		30	11.8%		6	8.8%		2	8.7%	②	13	29.5%		2	5.3%		3	5.9%		4	25.0%		0	0.0%
新分野進出・業態転換の支援	③	39	15.4%	③	13	19.1%	③	3	13.0%	③	7	15.9%		3	7.9%		9	17.6%		1	6.3%	③	3	21.4%
事業継続計画(BCP)の策定支援		16	6.3%		5	7.4%		1	4.3%		2	4.5%		1	2.6%		2	3.9%		4	25.0%		1	7.1%
事業承継・M&A支援		26	10.2%		7	10.3%		3	13.0%		3	6.8%		3	7.9%		5	9.8%		2	12.5%	③	3	21.4%
円滑な廃業へ向けての支援		5	2.0%		1	1.5%		0	0.0%		2	4.5%		0	0.0%		1	2.0%		1	6.3%		0	0.0%
資金繰り支援以外に求めるものはない		37	14.6%		6	8.8%	③	5	21.7%		4	9.1%	②	12	31.6%		8	15.7%		0	0.0%		2	14.3%
計		254	-		68	-		23	-		44	-		38	-		51	-		16	-		14	-

全産業でみると①「各種補助金・助成金等の活用支援」、②「ビジネスマッチング・顧客紹介」、③「新分野進出・業態転換の支援」の順となった。業種別にみても同様の傾向にあるが、小売業で②IT化・デジタル化への支援、建設業で③人材獲得育成・人材派遣の支援、不動産業で②各種専門家や専門機関との連携強化、運輸業で③事業承継・M&A支援があげられている。

また、「資金繰り支援以外に求めるものはない」の回答も全産業で14.6%あり、サービス業では②、卸売業では③となっている。

## 主要経済指標

区分 年月	個人消費				建設需要		生産活動					
	百貨店・スーパー販売額		乗用車新規登録台数		新設住宅着工戸数		鉱工業生産指数		鉱工業出荷指数		鉱工業在庫指数	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
	(百万円)	(億円)	(台)	(千台)	(戸)	(戸)						
平成 29 年	250,808	196,025	71,117	4,381	14,710	964,641	98.9	103.1	102.3	102.2	94.8	99.4
30 年	252,169	196,044	69,716	4,386	12,761	942,370	99.4	104.2	103.4	103.0	98.7	102.0
令和 1 年	250,945	193,962	70,688	4,296	11,043	905,123	94.5	101.1	97.1	100.2	116.6	103.6
1 年Ⅲ	62,746	48,860	18,044	1,154	2,798	233,181	92.8	101.6	96.1	101.2	119.9	105.0
Ⅳ	65,385	50,920	15,458	858	2,718	222,820	93.5	100.2	93.7	99.2	109.5	103.7
2 年Ⅰ	63,918	46,672	18,922	1,146	2,613	194,175	95.9	97.8	96.3	97.0	118.2	104.8
Ⅱ	69,201	44,768	11,012	676	2,393	204,508	78.0	80.3	78.8	78.5	114.6	103.3
Ⅲ	70,384	49,480	15,927	991	2,351	209,531	80.8	88.6	83.9	87.5	112.4	99.3
1 年 7 月	20,454	16,246	5,738	379	921	79,232	98.7	107.0	101.8	105.5	123.4	106.3
8 月	21,698	15,893	5,047	317	772	76,034	83.2	92.8	86.8	92.9	119.9	106.2
9 月	20,593	16,721	7,259	458	1,105	77,915	96.4	105.0	99.8	105.2	116.5	102.5
10 月	19,522	14,572	4,192	259	907	77,123	93.2	100.4	94.9	99.0	104.3	104.6
11 月	20,289	16,113	6,291	315	817	73,523	91.8	99.4	92.1	98.0	106.9	104.9
12 月	25,574	20,234	4,975	284	994	72,174	95.5	100.7	94.0	100.6	117.4	101.7
2 年 1 月	21,017	16,064	5,034	301	713	60,341	91.7	93.5	90.8	91.7	112.8	107.5
2 月	19,726	14,389	5,717	361	1,090	63,105	91.6	94.6	90.8	94.5	120.8	105.2
3 月	23,175	16,219	8,171	484	810	70,729	104.4	105.3	107.3	104.9	120.9	101.8
4 月	22,046	13,450	3,662	219	908	69,568	82.9	85.8	85.2	82.6	110.9	103.9
5 月	23,496	14,529	2,693	174	478	63,839	72.3	72.2	71.4	69.8	115.5	104.6
6 月	23,659	16,789	4,657	283	1,007	71,101	78.7	82.9	79.8	83.0	117.4	101.4
7 月	23,566	16,918	5,354	330	849	70,244	84.5	90.4	88.4	88.0	111.3	101.2
8 月	25,189	16,882	4,280	270	740	69,101	71.5	80.0	74.8	79.7	113.8	99.9
9 月	21,629	15,680	6,293	390	762	70,186	86.5	95.5	88.5	94.9	112.1	96.7
10 月	22,190	16,303	5,251	339	891	70,685	92.6	97.4	92.8	96.0	112.4	96.1
11 月	-	-	5,219	336	-	-	-	-	-	-	-	-
備考	旧大型小売店販売額		乗用車、軽自動車の計		持家、貸家、給与住宅、分譲住宅の計		福島県：平成 27 年＝100 全国：平成 27 年＝100		福島県：平成 27 年＝100 全国：平成 27 年＝100		福島県：平成 27 年＝100 全国：平成 27 年＝100	
資料出所	経済産業省「商業動態統計」		東北運輸局 全国軽自動車販売連合会 資料		国土交通省「住宅着工統計」		福島県統計課「福島県鉱工業指数月報」 経済産業省「鉱工業指数」					

※ 四半期値のⅠ期は1～3月期、Ⅱ期は4～6月期、Ⅲ期は7～9月期、Ⅳ期は10～12月期を表す。

区分 年月	雇用・労働				物価				企業・金融			
	新規求人倍率		有効求人倍率		消費者物価指数				企業倒産			
	福島県	全国	福島県	全国	福島市		全国		福島県		全国	
	倍	倍	倍	倍	総合	生鮮食品を除く総合	総合	生鮮食品を除く総合	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (億円)
平成 29 年	1.98	2.24	1.45	1.50	100.3	100.1	100.4	100.2	56	20,026	8,405	31,676
30 年	2.03	2.39	1.51	1.61	101.2	100.9	101.3	101.0	78	21,922	8,235	14,855
令和 1 年	2.04	2.42	1.51	1.60	101.9	101.8	101.8	101.7	76	18,691	8,384	14,255
1 年Ⅲ	2.00	2.38	1.50	1.59	101.9	101.6	101.8	101.6	21	2,034	2,182	2,935
Ⅳ	1.98	2.42	1.48	1.57	102.5	102.4	102.3	102.1	25	4,424	2,212	3,696
2 年Ⅰ	1.93	2.17	1.39	1.44	102.5	102.3	102.0	101.9	22	2,575	2,164	3,020
Ⅱ	1.76	1.82	1.26	1.21	102.0	101.7	101.8	101.6	17	2,156	1,837	3,551
Ⅲ	1.76	1.85	1.17	1.05	102.0	101.4	102.0	101.4	13	2,023	2,021	2,440
1 年 7 月	1.96	2.37	1.50	1.59	101.8	101.7	101.6	101.5	8	689	802	934
8 月	2.11	2.43	1.50	1.59	101.8	101.6	101.8	101.7	5	816	678	871
9 月	1.94	2.35	1.50	1.58	102.1	101.6	101.9	101.6	8	529	702	1,130
10 月	1.93	2.43	1.47	1.58	102.5	102.4	102.2	102.0	13	3,304	780	886
11 月	2.05	2.38	1.49	1.57	102.7	102.6	102.3	102.2	3	52	728	1,241
12 月	1.95	2.44	1.48	1.57	102.4	102.3	102.3	102.2	9	1,068	704	1,569
2 年 1 月	1.90	2.04	1.44	1.49	102.7	102.5	102.2	102.0	10	1,012	773	1,247
2 月	1.91	2.22	1.37	1.45	102.3	102.2	102.0	101.9	3	684	651	713
3 月	1.99	2.26	1.36	1.39	102.4	102.3	101.9	101.9	9	879	740	1,059
4 月	1.71	1.85	1.32	1.32	102.1	101.8	101.9	101.6	9	1,282	743	1,450
5 月	1.74	1.88	1.23	1.20	102.1	101.7	101.8	101.6	2	110	314	813
6 月	1.83	1.72	1.22	1.11	101.8	101.6	101.7	101.6	6	764	780	1,288
7 月	1.64	1.72	1.19	1.08	101.6	101.4	101.9	101.6	3	173	789	1,008
8 月	1.75	1.82	1.18	1.04	102.0	101.3	102.0	101.3	8	1,625	667	724
9 月	1.89	2.02	1.15	1.03	102.4	101.4	102.0	101.3	2	225	565	707
10 月	1.86	1.82	1.18	1.04	102.1	101.4	101.8	101.3	14	1,734	624	783
11 月	-	-	-	-	-	-	-	-	5	360	569	1,021
備考	学卒を除きパートを含む。 新規、有効求人倍率の年値は原数値、各月の値は季節調整値 四半期値は各期ごとの平均				平成 27 年＝100 対前年同月（期）比は旧基準年による公表値				負債総額 1,000 万円以上			
資料出所	福島労働局職業安定部「最近の雇用失業情勢について」、 「雇用失業情勢」				総務省統計局「消費者物価指数」				株式会社商工リサーチ福島支店・郡山支店「福島県企業倒産 状況」、株式会社商工リサーチ「全国企業倒産状況」			

※ 四半期値のⅠ期は1～3月期、Ⅱ期は4～6月期、Ⅲ期は7～9月期、Ⅳ期は10～12月期を表す。



入学金や授業料をはじめ、教材費や下宿費用、留学費用や借換え資金にもご利用いただけます。

# 教育ローン ふくしんキャンパス

特別金利  
キャンペーン

キャンペーン期間 2021年1月4日～2021年6月30日申込受付分まで



最長16年までご融資可能

基準金利／変動金利 年 **3.225%** (保証料込) → 最優遇金利／変動金利 年 **1.70%** (保証料込)

特別金利  
キャンペーン  
適用金利／変動金利 年 **1.80%** (保証料込)

- 対象条件  
次のいずれか一つでも該当する方
- ①インターネットでお申込みの方
  - ②給与(年金)振込をご利用の方
  - ③住宅ローンをご利用の方
  - ④公共料金3種目以上の口座振替をご利用の方
  - ⑤東北しんきんカード(クレジットカード)をお持ちの方
  - ⑥ファミたんカードをお持ちの方
  - ※②～⑤については新規ご契約も含みます

リピート  
プラン  
適用金利／変動金利 年 **1.70%** (保証料込)

- 対象条件  
次のいずれかに該当する方
- ①しんきん保証基金保証付のカードローンをお持ちの方(同時申込も可能)
  - ②しんきん保証基金保証付の個人ローン、住宅ローンをご利用の方
  - ※変動金利以外にも固定金利もお取扱しております。尚、固定金利につきましては本適用金利の対象外です。

ご利用いただける方	<ul style="list-style-type: none"> <li>●年齢が満20歳以上の方</li> <li>●安定継続した収入がある方</li> <li>●当金庫の営業地区内に居住あるいは勤務されている方</li> <li>●(一社)しんきん保証基金の保証が受けられる方</li> </ul>	保証料	金利に含まれます。
お使いみち	申込人または申込人の子弟、孫、被扶養親族が学校(教育施設)に入学または在学するための1年間に必要な資金 <ul style="list-style-type: none"> <li>●幼稚園から大学、大学院(法科大学院含む)、専修学校、各種学校(予備校・専門学校含む)などの学校納付金(入学金・授業料・設備費など)</li> <li>●教材費、下宿費用、引越費用、受験費用、交通費等の付帯費用(100万円以内)</li> <li>●留学費用</li> <li>●教育ローンの借換え</li> </ul>	担保・保証人	(一社)しんきん保証基金が保証しますので担保・保証人は不要です。
ご融資金額	1,000万円以内(1万円単位)	手数料	ご契約の際、実行手数料がかかります。また、一部繰上返済、期日前完済、条件変更の際、所定の手数料がかかる場合がございます。詳しくは「手数料のご案内」をご覧ください。
ご融資期間	3カ月以上16年以内	必要書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本人確認書類(運転免許証等)</li> <li>●年収確認書類(お借入金額が100万円超の場合は必要)</li> <li>●資金使途確認書類(学校発行の振込用紙等)</li> </ul>
ご返済方法	毎月元利均等返済または毎月元金均等返済(元金返済据置は卒業予定月まで) ※お借入金額の50%以内につき6カ月ごとのボーナス返済併用可	その他	ご融資金は、可能な限りお振込みいたします。なお、振込み手数料については、お客様負担となりますので、あらかじめご了承ください。

実際にお借入いただく日の金利が適用となり、お申込時の金利と異なる場合がございます。  
 審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。  
 金融情勢の変化などにより内容を変更・中止させていただく場合がございます。

毎月のご返済額等につきましては、本支店窓口で試算いたしますので、お気軽にお問合せください。  
 詳しくは、本支店窓口までお問合せください。なお、窓口商品概要説明書をご用意しております。

一暮らしのとなりに、いつもふくしん



URL <https://www.shinkin.co.jp/fshinkin/>